「中学校·高等学校教諭一種免許状課程

(対象学年:2019年度入学生以降)

〈教職課程の履修方法〉

- I. 中学校・高等学校教諭一種免許状の取得にあたっては、教育職員免許法施行規則に定める下記の科目領域の最低修得単位数以上を修得し、且つ必修科目の単位を修得することが求められます。
- 1. 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目
- 2. 教育の基礎的理解に関する科目等(最低修得単位数 中免27単位 高免23単位)
- 3. 教科及び教科の指導法に関する科目(最低修得単位数 中免28単位 高免24単位)
- |4.大学が独自に設定する科目(最低修得単位数 中免4単位 高免12単位)
- II. 中学校教諭普通免許状の取得にあたっては、「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」に基づき、介護等体験の修了(本学においては「特別支援学校インターンシップ」の履修や必要とされる事前・事後指導への参加)が求められます。
- Ⅲ. 教育実習に参加し、所定の単位を修得するためには、本学が定める「教育実習参加条件」の基準を所定の期限までに満たすことが必要です。

1. 教育職員免討	午法方	拖行規則第66条の6に定める科	目					
施行規則に定める	単位	本学で開設されている科目	単位	立数	履修	履修年次	備考	
科目区分等	数	本子で開設されている符目		選択	形態	復修十久	IIII 75	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		講義	1.2.3.4		
		運動と人間-講義	2		講義	1.2.3.4		
体育		運動と人間-実技 I		1	実技	1.2.3.4		
	2	運動と人間-実技Ⅱ		1	実技	1 · 2 · 3 · 4	実技 I ~Ⅳから1単位 以上を修得すること	
		運動と人間−実技Ⅲ		1	実技	1 · 2 · 3 · 4		
		運動と人間-実技Ⅳ		1	実技	1 · 2 · 3 · 4		
		英語コミュニケーションa		2	演習	演習 1·2·3·4		
	2	英語コミュニケーションb		2	演習	1 · 2 · 3 · 4		
		総合英語Ia		2	演習	1		
		総合英語Ib		2	演習	1		
		総合英語Ⅱa		2	演習	1 · 2 · 3 · 4		
		総合英語 II b		2	演習	1 · 2 · 3 · 4		
外国語コミュニ		中国語Ia		2	演習	1.2.3.4] 左科目から2単位以上	
ケーション		中国語 I b		2	演習	1 · 2 · 3 · 4	を修得すること	
		韓国語Ia		2	演習	1 · 2 · 3 · 4		
		韓国語Ib		2	演習	1 · 2 · 3 · 4		
		スペイン語 I a		2	演習	1 · 2 · 3 · 4		
		スペイン語 I b		2	演習	1 · 2 · 3 · 4		
		フランス語 I a		2	演習	1 · 2 · 3 · 4		
		フランス語 I b		2	演習	1 · 2 · 3 · 4		
情報機器の操作	2	情報リテラシー	2		演習	1.2.3.4		

2. 孝	教育の基礎的理解に	関す	「る科目等(最低修得単位数 中免2	27単位	z 高 ś	色23単	位)	
科目	各科目に含めること が必要な事項	単位数	本学で開設されている科目	単位 必修	立数 選択	履修 形態	履修年次	備考
	教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想		 教育基礎論(中·高·養) 	2		講義	1	
育の	教職の意義及び教員の 役割・職務内容(チーム学 校運営への対応を含 む。)		教職概論(中・高・養)	2		講義	1	
基礎的理解に	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	中 10 高	教育経営論(中・高・養)	2		講義	2	
関す	幼児、児童及び生徒の心	10	教育心理学(中·高·養)		2	講義	1	左記から2単位以
る科	身の発達及び学習の過程 程		発達と教育の心理		2	講義	1 · 2 · 3 · 4	上を修得すること
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する 理解		特別支援教育概論(中・高・養)	1		講義	2	
	教育課程の意義及び編成の 方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論(中・高・養)	2		講義	2	
\4£	道徳の理論及び指導法	;	道徳教育の指導法(中学校)	2		講義	2	中免のみ必修
道徳、金	総合的な学習の時間の 指導法 特別活動の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の 指導法(中・高・養)	2		講義	2	
一徒指導、教育、総合的な学	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	中	教育方法論(中·高·養)	2		講義	2	
教育相談等に関するこな学習の時間等の指導	生徒指導の理論及び方法	10 高 8	生徒・進路指導(中・高)	2		講義	2	「進路指導及び キャリア教育の理 論及び方法」を含 む。
料法 目 及	教育相談(カウンセリング に関する基礎的な知識を 含む。)の理論及び方法		教育相談の理論と方法(中・高)	2		講義	1	
び	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法							
数 育		中	中等教育実習事前・事後指導	1		演習	3·4	
	教育実習	5	中学校実習	4		実習	3 · 4	
関		高	高等学校実習	2		実習	3 · 4	
する	学校体験活動	3						
科目	教職実践演習	2	教職実践演習(中•高)	2		演習	4	

【英語科】

相	各科目に含めることが	単	大学で明訊されていてもロ	単位	立数	履修		/++ +/
公分	必要な事項	位 数	本学で開設されている科目	必修	選択	形態	履修年次	備考
			英語学概論	2		講義	1.2.3.4	
			英文法1	1		演習	1.2	
	英語学		英文法2	1		演習	2.3	
			英語音声学	2		講義	2.3	
			英語の構造(統語)		2	講義	2.3.4	
	#== + #		英語文学概論	2		講義	3.4	
	英語文学		英語文学講読		1	演習	3.4	
			英語Speaking1	1		演習	1	
			英語Speaking2	1		演習	1	
			英語Speaking3		1	演習	2•3	
			英語Speaking4		1	演習	2•3	
教科			英語Reading1	1		演習	1	
科に			英語Reading2	1		演習	1	
関			英語Reading3		1	演習	2•3	
す	•		英語Reading4		1	演習	2•3	
る専		中	英語Writing1	1		演習	1	
門門	=	28	英語Writing2	1		演習	1	
的	英語コミュニケーション		英語Writing3		1	演習	2•3	
事		高 24	英語Writing4		1	演習	2•3	
項		24	英語Listening1	1		演習	1	
			英語Listening2	1		演習	1	
			英語Listening3	<u> </u>	1	演習	2•3	
			英語Listening4		1	演習	2.3	
			ビジネス英語1		1	演習	3•4	
		-	ビジネス英語2		1	演習	3•4	
			時事英語1		1	演習	2.3	
			時事英語2		1	演習	2:3	
			比較文化論(異文化理解)	2	'	講義	2	
	異文化理解		文化とコミュニケーション	2		講義	1	
	英人 化在所		欧米の国際関係		2	講義	<u>'</u> 1	
			中等英語科指導法 I	2		講義	2.3	
各	教科の指導法(情報機		中等英語科指導法 II	2		講義	2.3	
器	及び教材の活用を含		中寺英語科指導法Ⅱ 中等英語科指導法Ⅲ	2		講義	3.4	
む	。)		中等英語科指導法IV	2		講義	3.4	
+	・学が独白に設定する	利日	中等英語科指導法14 (最低修得単位数 中免4単位 高免12			中我	J-4	
ハ	- アルシュローの化りの	単	1、双心沙内平区数 下元4年区 同元14	Ť	1. * <i>l</i> -			1
	履修方法等	位	∥ 本学で開設されている科目 ――		立数	履修	履修年次	備考
35, .	1 1 1 5 A A 5 5 L	数		必修	選択	形態	ルッナハ	
学力	交教諭免許) が独自に設定する科目」の 器担利日 双け最低終得第		特別支援学校インターンシップ		1	実習	2	
を超	選択科目、又は最低修得単えて履修した「教科及び教 ・導法に関する科目」「教育		道徳教育の指導法(中学校)		2	講義	2	高免対象
基礎、総	的理解に関する科目」「道 合的な学習の時間等の指	中	教職サービス・ラーニング I (中・高・養)	2		演習	2·3	
関す	び生徒指導、教育相談等る科目」「教育実践に関す	4	教職サービス・ラーニング Ⅱ (中・高)		2	演習	3.4	
を修		高 12	日本語教育特講(外国籍児童生徒等)		2	講義	3.4	
高等学校教諭免許) 引上について、併せて12単位以上 - 修得					2	講義	3·4	
多得	, I'9 TT		> > 1 3 1 1 1 1 1					

【国語科】

ა.	教	科及び教科の指	導	法に関する科目(最低修得単位数	中免2	28単位	高免2	24単位)	
科	目	各科目に含めること	単位	大学で問訟され <i>て</i> いる利日	単位	立数	履修	履修年次	供来
区	分	が必要な事項	数	本学で開設されている科目		選択	形態	復修牛火	備考
				日本語学概論	2		講義	1	
				日本語の表現 I (文章表現)	2		講義	1	
		国語学(音声言語		日本語の表現 II (コミュニケーション)		2	講義	3.4	
教 科に	教科	及び文章表現に 関するものを含む。)		日本語の構造(文法)		2	講義	3.4	
	に			日本語の構造(音韻・文字)		2	講義	3.4	
び	関す			日本の言葉と文化		2	講義	1	
教科	る		中	日本語の歴史		2	講義	3.4	
の	専門		28	日本語文献講読(古典)		1	演習	3.4	
指導	的事		_	日本文学概論(文学史を含む)	2		講義	1	
法	項	国文学(国文学史を含む。)	高 24	近現代日本の文学		2	講義	3.4	
に関		± 11 0 0 /	24	日本文学講読		1	講義	2	
する		漢文学		中国文学	2		講義	1	
科目		書道(書写を中心と する。)		国語科書写	2		講義	1	中免のみ必修
_				中等国語科指導法 I	2		講義	2.3	
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			中等国語科指導法 Ⅱ	2		講義	2.3	
				中等国語科指導法Ⅲ	2		講義	3.4	
				中等国語科指導法IV	2		講義	3.4	
4.	大	学が独自に設定	きする	5科目(最低修得単位数 中免4単	位 高	免12単	位)		
		尼收十十年	単位	大学で問記されていて新り	単位数		履修	医收左边	備考
		履修方法等	数	本学で開設されている科目	必修	選択	形態	履修年次	1佣/5
				人間と芸術-文学		2	講義	1.2.3.4	
(由	学は	交教諭免許)		日本語教育概論		2	講義	1	
大	学/	が独自に設定する		日本語教育方法論		2	講義	2	
科目」の必修・選択科目、		:低修得単位を超え		日本文化論		2	講義	2	
又自	て履修した「教科及び教科			特別支援学校インターンシップ		1	実習	2	
又に	旨道	の指導法に関する科目」 「教育の基礎的理解に関		送徳教育のお道は(古典は)		2	講義	2	高免対象
又にてかり	育(の基礎的理解に関	中	道徳教育の指導法(中学校)					
又ての教すな	育(る科 学習	·	4	教職サービス・ラーニング I (中・高・養)	2		演習	2·3	
又ての教すな及等践	育科習生関関	の基礎的理解に関 目」「道徳、総合的 の時間等の指導法 徒指導、教育相談 する科目」「教育実 する科目」につい		教職サービス・ラーニング I	2	2	演習 演習	2·3	
又ての教をな及等践で、	育科習生関関	の基礎的理解に関 目」「道徳、総合的 の時間等の指導法 徒指導、教育相談 する科目」「教育実	4	教職サービス・ラーニング I (中・高・養) 教職サービス・ラーニング II	2	2			
又ての「すな及等践て得(同一)「凮」	育科習生関関・ 等に	の基礎的理解に関 目」「道徳、経済 の時間等、数 指指導、教育相談 する科目」につき する科目」につき せて4単位以上を修 学校教諭免許) ついて、併せて12	4	教職サービス・ラーニング I (中・高・養) 教職サービス・ラーニング II (中・高)	2		演習	3·4	
又ての教すな及等践て得 (同一)に関す教を学でしば、	育科習生関関・ 等に	の基礎的理解に関 目」「道徳、総合的 の時間等の指導等の指導 徒指導、教育相談 する科目」につい せて4単位以上を修 学校教諭免許)	4	教職サービス・ラーニング I (中・高・養) 教職サービス・ラーニング II (中・高) 言語学概論 日本語教育特講(外国籍児童生	2	2	演習講義	3·4 3·4	

【公民科】

3.	教	科及び教科の指	導流	法に関する科目(最低修得単位数	高免2	24単位)		
科	目	各科目に含めること	単位	大ヴで胆乳されていて利豆	単位	立数	履修	层收欠为	/± -
区分		が必要な事項	数数	本学で開設されている科目	必修	選択	形態	履修年次	備考
				国際法	2		講義	1	
				民法 I		2	講義	1	
		「法律学(国際法 を含む。)、政治 学(国際政治を含		行政法 I		2	講義	2	
				政治学 I	2		講義	2	
		む。)」		公共政策論		2	講義	2	
				国際政治論	2		講義	2	
牧斗	教			政治学Ⅱ		2	講義	3.4	
ጷ	科			社会と経済	2		講義	1-2-3-4	
ド 女	に関			日本経済論	2		講義	2	
4	す			国際経済論 I (アジア)		2	講義	3•4	
り旨	る専		高	国際経済論Ⅱ(欧米)	2		講義	3•4	
草去	門	「社会学、経済学 (国際経済を含 む。)」	24	マクロ経済学	2		講義	1	
Ξ	事			経済政策論	2		講義	2	
関する科目	項			財政学		2	講義	1	
				地域経済論		2	講義	2	
				金融論		2	講義	2	
				環境社会学		2	講義	3•4	
				社会調査法		2	講義	2	
		「哲学、倫理学、宗 教学、心理学」		倫理学	2		講義	1	
				心理学	2		講義	1	
	各教	数科の指導法(情報		公民科指導法 I	2		講義	2.3	
	付付 さいこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はいし はい	器及び教材の活用を ご。)		公民科指導法 Ⅱ	2		講義	2.3	
١.	大	学が独自に設定	する	5科目(最低修得単位数 高免12単	(位)				
			単			単位数			I++ ++
履修方法等		位 数	本学で開設されている科目		選択	履修 形態	履修年次	備考	
						1	実習	2	
		「独自に設定する科 ・経上製出料 ロースは				2	講義	2	
目」の必修・選択科目、又は 景低修得単位を超えて履修 た「教科及び教科の指導			教職サービス・ラーニング I (中・高・養)	2		演習	2.3		
() 白	二関 [·] り理:	する科目」「教育の基解に関する科目」「道 合的な学習の時間等	割高	(中・高・後) 教職サービス・ラーニング II (中・高)		2	演習	3·4	
が、は日間は子目の時間等 の指導法及び生徒指導、教 所相談等に関する科目」「教 野実践に関する科目」につ		ま及び生徒指導、教 日本語教育特講(外国籍児童生 2 講義		3·4					
	[、伊	fせて12単位以上を		多文化教育論(中·高)		2	講義	3·4	
- 17	•4			教育学演習(中・高・養)		1	演習	4	